

科目名		授業形態	担当教員名	
言語発達学		講義	平口 昌広	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 1 単位）		15 回	1 年次	前期
授業の目的・概要				
乳児期から学童期までの言語発達について学ぶ。言語発達が、運動や認知、対人関係といった様々な事柄がかかわることを捉え、言語発達の基本的な知識を修得する。ことばの側面から子どもの発達を捉え、言語発達の障害について理解を深める。				
授業の到達目標				
1. 乳幼児、幼児期、学童期の各段階の特徴を理解し、説明することができる。 2. ことばの発達を通して子どもの全体発達を捉えることができる。 3. ことばの発達と発達理論の関連を説明することができる。				
授業計画				
回	内容			
1	ことばの発達とは ー言葉の発達の理論的基礎ー			
2	前言語期 乳児期のコミュニケーションの発達①			
3	乳児期のコミュニケーションの発達②			
4	認知的基盤の発達①			
5	認知的基盤の発達②			
6	音声言語とコミュニケーション			
7	語彙獲得期 語彙の獲得			
8	認知的基盤・コミュニケーションの発達			
9	構文獲得期 語彙・構文の発達①			
10	語彙・構文の発達②			
11	談話の発達①			
12	談話の発達②			
13	音韻認識の発達			
14	学童期 言語発達			
15	読み書きの発達			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	100%			
レポート				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
入門コース・ことばの発達と障害1 ことばの発達入門		秦野悦子	大修館書店	
言語聴覚療法シリーズ10 改定言語発達障害Ⅰ		大貝茂	建帛社	
子どもとことば		岡本夏木	岩波書店	
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
標準言語聴覚障害学 言語発達障害学 第3版		監修 藤田郁代	医学書院	
言語聴覚療法シリーズ2 改訂 言語聴覚障害総論Ⅱ		山崎京子	建帛社	
自由記載				
備考				